ターンテーブル型 恒温槽

特許出願中

省エネヒータレス低温槽

低温槽 従来比 最大 60% 省エネ

SUPER eco2 ORION

EST-S型

ローコストの温度さらし用ターンテーブル型恒温槽

省スペース（1坪程度の設置面積）

ローコスト（低温から高温域まで1台で対応）



EST-S 型

用途例

多品種生産ラインでの製品温度検査、製造工程上で製品の冷却、加熱処理などにご使用いただけます。

- □ 各種基板の温度検査
- □ 各種温度センサーの特性検査
- □ 電子デバイスの温度検査

●操作はタッチパネルで簡単（EST-S型／EST-H型）



シンプルな画面構成で、各種設定が容易で直観的な操作が可能です。

●槽内の結露問題を解決（EST-S型／EST-H型）



ワークへの結露発生が無く、信頼性の高い温度検査が可能です。低温槽には当社ノンフロン・低パージのヒートレスエアードライヤーを搭載。

EST-S 型／EST-H 型 ターンテーブル型恒温槽仕様

項目		ターンテーブル型恒温槽	
		低　温	高　温
性能※1	温度制御範囲	−40℃～+40℃(+85℃※2)	室温+20℃～+125℃
	温度分布	±3℃(無負荷 ワーク搭載部付近)	
	温度上昇・下降時間	60分以内(室温→-40℃)	60分以内(室温→85℃)
	制御方式	PID制御・センサPt100Ω	
	冷却能力	0.8 / 1kw(−40℃時)	−
	加熱能力 ※3	3.5kW(ヒータ容量)	6.0kW(ヒータ容量)
電気特性	電源	三相200V±10%　50／60Hz	
	最大運転電流	21A	22A
	電源容量	7.5 kVA	8kVA
	遮断器	本体内蔵 30A	
冷媒		R404A	−
圧縮空気圧力		0.4～0.7MPa	
冷却水	水量	1.7㎥/h(32℃時)	−
	水圧	0.1～0.5MPa	−
	接続口	Rc1	−
外装/内装		鋼板(指定色)／SUS304	
質量		1000kg	750kg
外形寸法(検査無しタイプ)		1200(1400)×2180×1900(1950)mm ※4	1200(1400)×1880×1900(1950)mm ※4

※1 性能は周囲温度25℃の場合です。　※2 低温槽温度範囲−40℃～+85℃仕様も製作可能です。　※3 冷凍機運転時は加熱能力が減少します。内部熱容量、温度上昇時間、到達温度により補助ヒーターを使用する場合もあります。　※4 検査内臓タイプ(EST-H型)の寸法です。

EST-H型 検査機構付

作業性を向上した 新型ターンテーブル型温度検査装置

作業負担を軽減するワーク搭載部引出方式を採用。
作業扉と連動しワーク搭載部がスライドします。



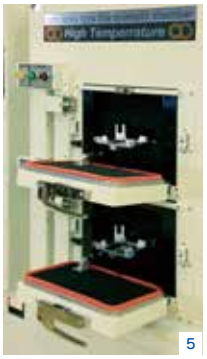
EST-H 型


1


2


3


4



5

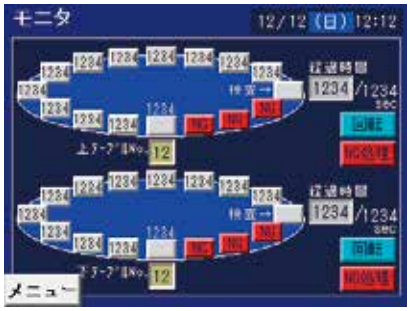
●カスタム対応(EST-H型)





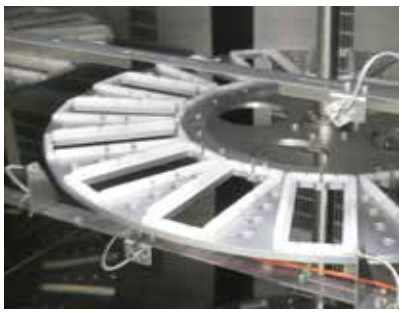
ワークコンタクト部はプローブピン、コネクタなど製品に合わせた対応を致します。

●槽内ワーク状況をタッチパネルに表示(EST-H型)



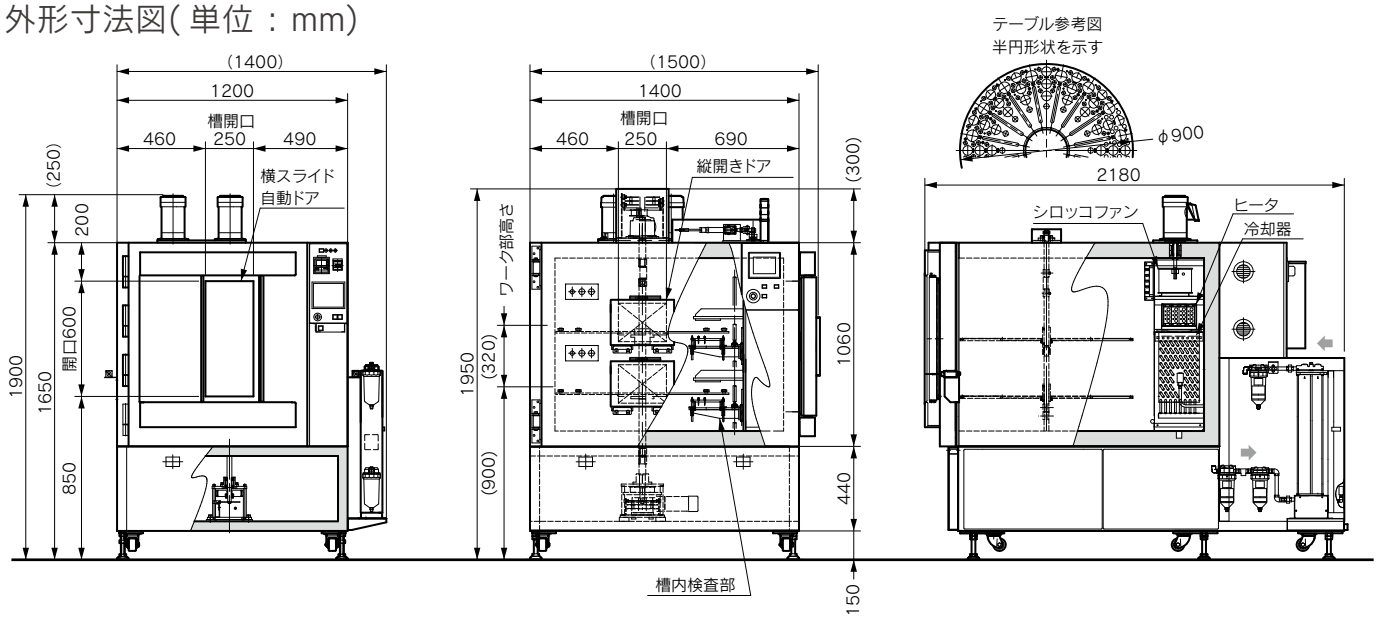
槽内のワーク状況、検査中、検査後のワーク状況をタッチパネル上で監視

●テーブル部加工(EST-H型)



ワーク形式に合わせ槽内テーブル部を加工

外形寸法図(単位 : mm)



ターンテーブル型温度槽(EST-S型)

検査付ターンテーブル型温度検査装置(EST-H型)